

大阪市立大学 はばたけ夢基金 健康教育支援事業



平成24年度 シンポジウム

喫煙は、がんや心疾患、脳血管疾患、慢性閉塞性肺疾患などの発症と関連しているだけでなく、受動喫煙によってタバコを吸わない人にもこれらの疾患の危険性をもたらす、青少年や子どもの機能障害、乳幼児突然死症候群、また妊産婦の早産や低体重児出生などと関連することが指摘されている。これらの健康被害は、禁煙・分煙によって確実に軽減できる。そこで本学は、次世代を担う学生が心身に及ぼす喫煙の影響に関する認識を深め、生涯を通して健康を管理する能力を養成することを目的とし、「健康教育支援事業」を推進している。本シンポジウムでは、タバコと健康問題に関する専門家諸氏を招き、タバコのからだへの影響と禁煙・分煙の必要性について考える。

「タバコのからだへの影響を考える」

1. スモークフリー社会を目指して
2. タバコの身体への影響を理解しよう
3. タバコと子ども



講師：松沢 成文
聖マリアンナ医科大学客員教授、
一般社団法人スモークフリージャパン理事長



講師：吉川 貴仁
大阪市立大学 医学研究科准教授
保健管理センター校医



講師：加治 正行
静岡市保健所所長

コーディネータ：岡崎 和伸 (大阪市立大学 都市健康・スポーツ研究センター准教授)

総合司会：荻田 亮 (大阪市立大学 都市健康・スポーツ研究センター准教授)

日時：平成24年 **5月23日(水)** 16:10~18:00

場所：大阪市立大学 学術情報総合センター
10階 大会議室 大阪市住吉区杉本3丁目3-138

対象：主に学生250名 (一般の方も可)

お問い合わせ：大阪市立大学 学生支援課 大谷 TEL.06-6605-3642

